

アイドル時代、女優転身、結婚・離婚、そしてワーキングマザーへ 前田敦子初のフォトエッセイ 10/13発売 収録カットを先行公開&オンラインイベントも決定

ファッション雑誌販売部数トップシェア(※)の株式会社宝島社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:蓮見清一)は、前田敦子さん初のフォトエッセイ『明け方の空』を2021年10月13日(水)に発売します。発売に先駆けて収録カットを公開します。

本書は元AKB48のメンバーで、現在は女優として活躍中の前田敦子さん初のフォトエッセイです。女優としての活動や事務所からの独立といった仕事面をはじめ、結婚・出産を経てシングルマザーとして奮闘する子育て、前田さん自身の生活観などプライベートについても綴られています。また秋元康さんやAKB48の同期生など前田さんにとって大切な人たちについても語っています。AKB48を卒業しておよそ10年、30歳を迎えた前田さんの「ワーキングママ」としての今を伝え、同世代の女性を励ます一冊です。

また、本書発売日の10月13日(水)にSHIBUYA TSUTAYA(東京都渋谷区)にてオンラインイベントを実施します。(https://ameblo.jp/shibuya-tsutaya/entry-12701291922.html)

※日本ABC協会 雑誌発行社レポート2020年下半期(7~12月)より

収録カットより本人お気に入りの1枚を公開!



発売に寄せて前田敦子さんコメント

ラフに読んでいただきたくて、読みやすさを大切に沢山のテーマに分けて、文章はもちろん、沢山の写真が入っています。

つくるからにはちゃんとした本を、と半年間かけて毎日コツコツと。この本でしか見せていないものが詰まっています。

大切な大切な一冊ができました。

前田敦子(まえだ・あつこ)プロフィール

2005年に約8,000名の応募者の中から「AKB48 オープニングメンバーオーディション」に合格。同年12月8日、AKB48の1期生として活動を開始。グループの中心メンバー「あっちゃん」として舞台に立つ。また2011年には映画初主演も務め、ソロデビューも果たし、個人としても様々な活動に挑戦。そして翌年8月27日をもって、約7年間アイドルとして活躍したAKB48を卒業。現在は舞台や映画を中心に女優として活動し、2019年の主演映画『旅のおわり世界のはじまり』は、日本史上初となる「第72回ロカルノ国際映画祭」のクローズング作品として上映された。同作で第11回TAMA映画賞最優秀女優賞、第43回山路ふみ子映画賞で女優賞を受賞。



『明け方の空』 発売日: 2021年10月13日 定価: 1540円(税込)

前田敦子さんの“今”が詰まった書き下ろしエッセイ！

CHAPTER 1 FAMILY／家族のこと

私の家族／日常／前田動物園／愛のかたちはそれぞれ／妊娠出産／そっくりな息子と私／子どもとともに／育児・仕事／パパラッチ

CHAPTER 2 WORK／女優として

女優への道／縁で繋がっていく／監督ファーストです／誇り／NODA・MAP『フェイクスピア』との出会い／個人事務所の作り方

CHAPTER 3 LOVED ONES／大切な人たち

秋元康先生のこと／同士、一期生／追悼 オオスミタケシさん／下北沢の夜／ブス会／親友、しのぶ／人との付き合い方／21歳、恋愛始めました／男性諸君、嘘をつかないでください／これからのこと

CHAPTER 4 THOUGHTS／私自身のお話

ルールがないのが、唯一のルール／好きな食べ物は、お刺身／私を釣りに連れてって／料理はします！／メイクよりもスキンケア／メイクは「外に、外に！」／ヘアサロンで学ぶ大人道／自分ケアは最高の癒し時間／マイナス思考は睡眠でリセット／私なりのファッション論／SNSとの距離感／映画は観るのも大好きです！／30歳を迎えて／10年前の20歳、10年後の40歳